

題 課

県民の命を守るため県下全域をカバーする信頼性の高い情報インフラ「光回線ネットワーク」サービス

提 案 内 容

奈良県下全域をカバーする情報インフラを光回線ネットワークでサービス提供

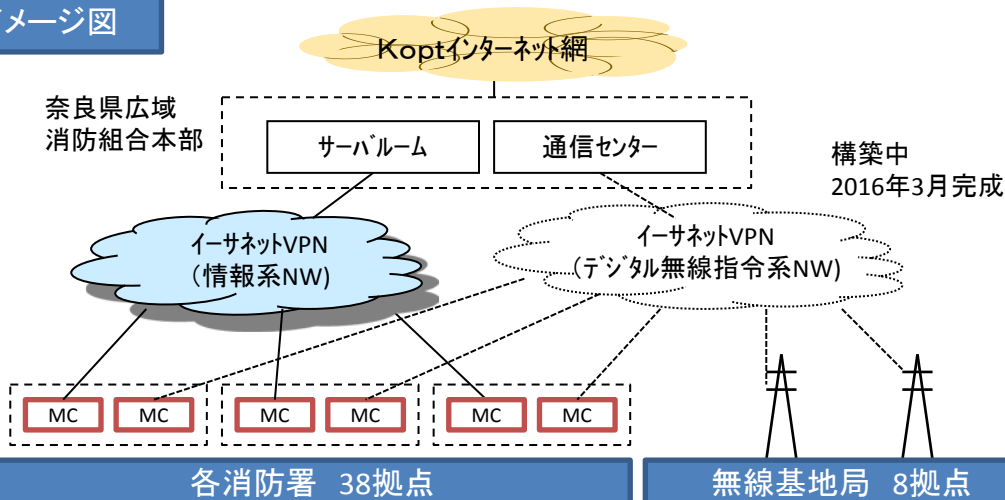
- ①奈良県下37市町村、11消防本部を結ぶ光回線ネットワークの構築
- ②奈良県南部の奥深い山岳地帯への光回線ネットワークの提供
- ③無線でカバーできるエリアがもっとも広く取れる基地局への光回線ネットワークの提供
- ④信頼性の高いネットワーク回線の提供

成 果 ・ 効 果

ほぼ県下全域に及ぶ規模の消防本部広域化は全国でも初めてのケースであり、国が打ち出した消防の広域化方針のモデルケースとして期待されている。効果としては

- ①大規模化する災害や高齢化に伴う救急搬送の増加への対処
- ②本部機能が集約されることで現場の消防隊員が増えるため災害への対応力が向上
- ③従来各消防本部が独自に構築してきたネットワークを一元化することでコスト削減
- ④奈良県南部への光提供による地域格差の解消
- ⑤無線エリアを最大限に引出すポイント(山頂)への光回線の提供

イメージ図



問 合 先

株式会社ケイ・オプティコム
 公共営業グループ
 自治体営業チーム
 電話:06-7501-8474